



# TFU ALUMNI BULLETIN

第 8 号

東北福祉大学

学長 萩野 浩基

〒981-8522 仙台市青葉区国見 1-8-1

電話(代) 022-233-3111

FAX(代) 022-233-3113

## 東北福祉大学同窓会

## 会報

# 国際交流事業が本格化 中国の大学と相次いで姉妹校締結

国際交流の活発化という時代の潮流の中で、本学の取り組みもより本格化している。従来からある学内組織「言語・文化交流センター」を包括した形で、今年度四月から「国際交流センター」(センター長 萩野浩基学長)を立ち上げた。世界を「ヨーロッパ・アフリカ」、「アジア・オセアニア」、「アメリカ」の三大地域に区分し、それぞれに事業部門を設置。設立の目的は「国際平和の維持・発展に寄与すること」にある。今春に入って中国の清華大学と東北師範大学の両校との姉妹校締結をはじめとし、米国、スロヴェニア、フィンランド、韓国、台湾、ベトナムなど洋の東西を問わず交流の輪を広げている。なお、同センターの運営のため、学内に「国際交流センター運営委員会」が設置された。

### 4・28 清華大と

本学が中国の主要大学と相次いで姉妹校締結の調印を行った。四月二十八日に北京市内のレストランで清華大学継続教育学院と、六月二日には本学学長室で東北師範大学と学術・文化の交流協定を取り交わした。本学が国際的な協定を結ぶのは二〇〇一年十一月の韓国ソウルにある社会福祉法人「慈普園」(〇二年五月、同所の翰林(ハリム)大学に次いで三、四例目)になる。

清華大学との調印式には本学から大竹榮総務局長、阿部芳久教授ら六人、清華大学からは常務副校長の何建坤教授、同継続教育学院の常務副院長を務める康飛宇教授ら四人が出席した。

協定の目的は「両校の相互理解と友好関係を深め、社会福祉に

関する日本と中国間の国際協力を一層推進するため」。主な内容は

- ①情報・刊行物の交換
- ②福祉分野の共同研究
- ③教育・研究及び研修のための学部学生、大学院生、教職員の交流など。

これを受けて清華大学の動きも早かった。

六月六日には同大学の関係者三人が来日。仙台市内のホテルで具体的なプロジェクトについて協議した。出席した大竹局長は「本学で培われた福祉の実践分野を世界に発信した



◇清華大学(英語名=Tsinghua University) 1911年2月創立。理工系の総合大学。北京大学と並ぶ名門大学。建築工学、水利工学、機械工学など12学科に各種の研究所、工場を所有。学生数は約2万2千人。日本からの留学生は約90人。落ち着いた学習ができるとの評価が高い。所在地は北京市海淀区清華園。

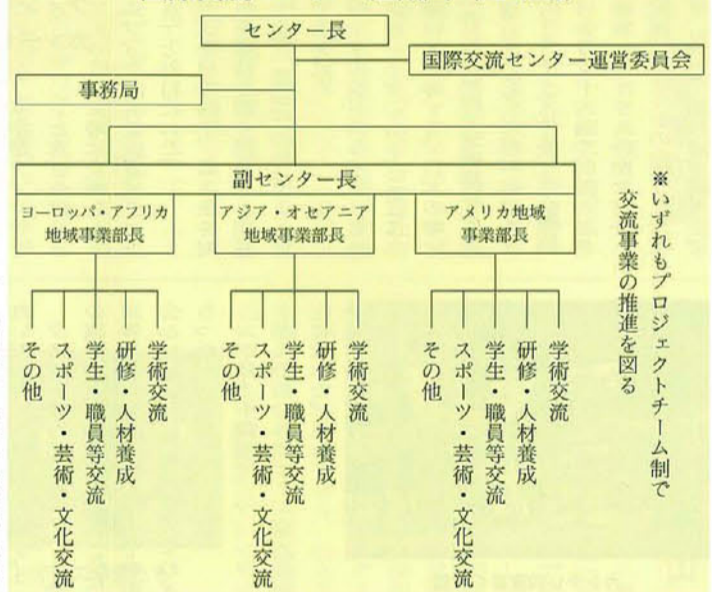


◇東北師範大学(英語名=Northeast Normal University of China) 1946年2月創立。教員養成を主にした総合大学。21学科に学生数は約2万1千人。国際交流が活発で、80カ国と提携。日本からの留学生は約30人。所在地は吉林省長春市人民大街138。



萩野学長と調印書を交わす史校長(右から2人目)

### 国際交流センター組織図(地域別)



※いずれもプロジェクトチーム制で交流事業の推進を図る

### 6・2 東北師範大

一方一九八〇年に仙台市と国際姉妹・友好都市関係を結んだ長春市にある東北師範大学一行も五月三十一日に来仙した。史寧中学校長、楊忠副校長、趙俊峰・国際合作交流所所長、安載鶴・同副所長の四人。早速学内のレストラン「風土」で歓迎レセプションが催され、両校の顔合わせが行われた。翌日に第一回学術交流が開か

れ、本学から渡辺信英学部長、松江寛彦学部長、国際交流センター副センター長の雪江美久教授(九〇年、東北師範大学から客員教授の称号を授与)、同・阿部芳久教授ら約二十人が出席。初めに史校長から大学の沿革、中国の現状が紹介された。とりわけ日本同様高齢化問題、社会保障、年金問題が社会的課題になっている状況を踏まえ「どのように解決していくかが問われている。東北福祉大学が深

### 魯迅から百周年

今年近代中国の文豪・魯迅が旧仙台医学専門学校(現東北大学医学部)に留学して百周年となる記念の年。本学と清華大学、東北師



トリプル優勝の報告をする大竹榮部長

### 野球部、ゴルフ部が全国制覇 合同祝勝会に1000人集結

六月の全日本大学選手権大会で十三年ぶり二度目の優勝を飾った硬式野球部と、全日本大学対抗戦で六度目の優勝を飾ったゴルフ部男子と三度目の同女子。同大会で男女ともに三連覇を達成した。本学では同一時期のトリプル日本一を記念し、七月十日夕、仙台市内の仙台国際ホテルで「合同祝勝会」を開催した。両部の関係者や地元政・財界をはじめ全国から約千人が駆け付け、硬式野球部、ゴルフ部の偉業をたたえた。萩野浩基学長、部長を務める大竹榮総務局長があいさつした。締めは佐藤宗幸客員教授のリードにより全員で校歌を斉唱した。(3面に関連記事)

く研究しているように、我々も学びたい」と三十分にもわたる話を結んだ。

これに対し、渡辺学部長が「建学の精神を学行一如が示すように本学には福祉の施設が整備されている。今後の日本は痴呆症高齢者の増加が大きな問題になってくる。実践部門を積極的に進めることで国や社会に貢献しているとアピールした。続いて阿部芳久教授が「日本における社会福祉の現状を説明。その後の質疑応答では双方から活発な意見が交わされた。最終日の六月二日に萩野浩基学長、渡辺学部長、大竹局長らが出席して調印式が行われた。萩野学長は「本学は福祉の最先端を走っている。両校の提携が実り多いものになることを信じている」と語り、史校長とがっちり握手を交わした。協定書の内容は①学生、教員及び職員の交流②学術資料、刊行物及び情報の交換③共同研究及び研究集会の実施など。

### 行学一如

卒業生の皆さまへのお知らせ。来年度入試の特選抜枠に新たな推薦C方式が導入された(2面「入試情報参照」)。出願資格の一つに本学同窓生の子弟や在学生の兄弟・姉妹を持つ受験生が対象と、明記されている。例えば父親、母親、兄・姉、祖父、祖母の誰かが本学の卒業生であれば卒業証明書、兄弟・姉妹が在学していれば在学証明書を出願書類に添えていただく形だ。▼これまでは卒業生の子弟であっても明確な推薦基準がなかった。また、卒業生から問い合わせがあった場合には、丁寧に入試のポイントを説明するにとどまっていた。しかし、かねがね大学には今日の基礎を築いた卒業生を大事にしよう、との思いがあった。その思いがようやく実現したわけだ。▼ただ、C方式には子弟等のほかに社会福祉分野から推薦された受験生も資格者に含まれる。いずれも出身高等学校長の推薦状と出身高等学校の評定平均値が3.5以上であることが求められる。無条件というわけではない。▼五月から七月にかけて、高校生や父兄、先生を対象にした進学相談会が東北六県を中心に全国各地で行われている。会場で初めて推薦C方式を知って驚く人、あらかじめ知っていて、詳しい説明を求めに来る人など、さまざまな反応がある。▼そんな時、思うことは本学が卒業生や在学生からどんな評価をされているかだ。実際に卒業したお兄さんから勧められた、などの話を聞くこと素直にうれしくなる。この推薦C方式は本学がどう見られているかのリトマス試験紙なのかもしれない。卒業生や在学生が胸を張って勧められる大学であり続けたいと思っている。(国見 太郎)

### 推薦に子弟枠導入

範大学との交流が日中両国の発展に少なからず寄与することは間違いない。

昭和55年 (1980年) 当時

国際交流元年はカンボジアから

東北福祉大学は一八七五年(明治八年)に曹洞宗専門支校として誕生した。幾多の変遷を重ね一九五八年(昭和三十三年)に短期大学になり、六年(同三十七年)に四年制大学に昇格、社会福祉学部社会福祉学を設けた。短大時代から数え、今日まで卒業生の数は約二万九千人に達する。...

地道な活動が実を結ぶ

曹洞宗の宗門大学である本学は一九八〇年二月、難民救済を目的とした「曹洞宗東南アジア難民救済会議」の呼びかけに応じて、大竹榮先生(現総務局長)をタイのカンボジア難民キャンプ地に調査、慰問のため派遣した。七五年に終結したベトナム戦争以降、タイ国境周辺はインドシナ(ベトナム、ラオス、カンボジア)からの難民であふれかえった。...

昔も今も

約一カ月後に四年生の田上喜美さん(本学助教、故人)と卒業したばかりの赤塚俊治さん(現助教)がボランティア活動のため同地に赴いた。難民の自立のため教科書づくりの印刷を手伝うもので、日中の気温が三十八度という炎暑の中で朝から夜遅くまで作業を続けた。

三月にベトナム人教師二人を招待するに経緯曲折があった。予定されていた話が急ぎよ取りやめになったためだ。日本人の気質に近いベトナム人に一度招待を約束したからには、善意の方の住所が不明は何かなんでも果たさなければならぬ。しかし、これまでの活動経緯から、個人の負担には限界があった。赤塚先生が卒業生に相談したところ、教師の招待はもとより、ベトナム人教師二人を招待することになった。...

今春ベトナムから2人の教師来日



①当時のカンボジア難民キャンプ ②今年3月来日したベトナム人教師2人(中央の男性と前列右端の女性)を囲んで

カンボジア難民の実情を報告した。八八年にはベトナム難民のフナム・テイ・タン・トゥイさんが福祉心理学科に入学。四年時に十一歳に故国ベトナムに一時帰国したことは大きな話題になった。九〇年には故国を離れて学ぶ留学生を元気づけようとの趣旨で「留学生歓迎会」が開催され、文化系団体のポータレス・ソサエティを中心に教職員、学生が激励した。...

「言語・文化交流センター」を核にした国際交流委員会では、これまでにも米国、欧州、アジア各国との交流を続けてきた。一九九五年に仙台市の姉妹都市、米国カリフォルニア州リバサイド市にあるリバサイド・コミュニティ・カレッジ(RCC)のP・マクロスキー教授が来校し、翌年から相互訪問を実施。...

善意の方の住所が不明

連絡先は 千九八九-3127 仙台市青葉区愛子東四ノ一九ノ二、電話022(392)4557(自宅)です。大学は022(717)3315(教務部直通)です。

世界各地で交流推進

「言語・文化交流センター」を核にした国際交流委員会では、これまでにも米国、欧州、アジア各国との交流を続けてきた。一九九五年に仙台市の姉妹都市、米国カリフォルニア州リバサイド市にあるリバサイド・コミュニティ・カレッジ(RCC)のP・マクロスキー教授が来校し、翌年から相互訪問を実施。...

フィンランドの民族楽器カンテレーツ・コンサート

自立の国フィンランドの民族楽器「カンテレーツ」を聴くイベントが本学音楽堂・けやきホールで開催された。本学がフィンランドと友好を深めるために企画したもので「フィン・カンテレーツ・コンサート」と銘打たれた。...



カンテレーツ四重奏を披露

Table with admission information for various departments (Social Welfare, Education, Information) including exam dates, locations, and contact details for the university.

平成17年度入試情報. 総合福祉学部, 通信教育部, 通信制大学院. 問い合わせ先: TEL 022-717-3332, FAX 022-717-3332.

# 頑張ってます

## 強豪次々撃破

山路哲生監督の体が澄み切った青空に二度、三度と舞った。一九九一年(平成三年)以来、十三年ぶり二度目の日本一だった。

前年度ベスト4の本学は二回戦から登場。初戦の大阪産業大は七回コールドで退けた。準々決勝はこれまで春秋の対戦で分が悪い(春2敗、秋1勝5敗、通算1勝7敗、勝率0.125)東海大が相手。しかし、選手は積極的なプレーを展開。松崎、福田の継投で完封勝ちした。

準決勝では二回戦で完全試合を達成したプロ注目的一场投手を擁する明治大と対戦。二回に青山の左前適時打で先制、守っても四人の投手リレーで反撃をかわした。決勝の日本大は1対92の左腕・那須野投手が待ち構えた。東都リーグを十戦全勝した強豪。初回に根元が鮮やかに中前打すると、末木慎打失、暴投、塩川四球で無死満塁。日黒の二塁内野安打で1点。続く青山が那須野投手のグラブを弾く中前打で2点を追加した。三回に1点をかえされたが、小原が五回三分の二、六回一死から

## 硬式野球部 13年ぶり2度目

第五十三回全日本大学野球選手権大会は六月十六日、東京・神宮球場で決勝戦が行われ、二十二年連続二度目の出場を果たした本学(仙台六大学)が、三年ぶり八度目の出場の日本大学(東都大学)を3-1で下し、全国26連盟、367大学の頂点に立った。なお、最高殊勲選手と最優秀投手には本学の福田聡志投手(三年)が選ばれた。



「チーム一丸の優勝」山路監督

## 堂々たる日本一

高々と宙に舞う塩川主将

【女子】男子以上に強かったのが女子。初日だけで2位に8打差、最終日は15打差の計23打差をつけ、文句なしの優勝を飾った。

## ゴルフ部 男女V3

第41回全国大学ゴルフ対抗戦と第27回全国女子大学ゴルフ対抗戦が六月十六、十七の両日、北海道・樽前カントリークラブで開催された。本学男子は六度目、女子は三度目の優勝をいずれも三年連続で飾った。

【男子】初日は1打差も終わってみれば2位に計19打差の圧勝。梶井亮介コーチは「皆が頑張った」とチーム力を勝利に挙げた。



男女とも3連覇を飾ったゴルフ部

## キャンパス便り

対抗戦成績			
【男子】(7273ヤード、パー72)			
順位	初日	最終日	計
①東北福祉大	287	268	555
②名古屋商大	288	286	574
③日本大	291	284	575
【女子】(6356ヤード、パー72)			
①東北福祉大	292	282	574
②名古屋商大	300	297	597
③専修大	301	299	600

7人エントリーで5人出場。上位4人のトータルスコアで順位を決定



世界ジュニア6位の鈴木さん

**陸上部**  
躍進著しい同部に新星が現れた。六月のアジアジュニア選手権(マレーシア)一万以競歩で3位に入った陸上部一年の鈴木澄子さんが七月十二日、イタリアに向けて出発。世界ジュニア選手権で見事6位の入賞を飾った。

大会	東北福祉大	日本大	東海大	大阪産大
標準決勝	0 0 1	0 0 0	0 0 0	0 0 0
準決勝	0 0 1	1 2 0	0 0 0	0 0 0
決勝	0 1 2	0 0 0	0 0 0	0 0 0
合計	0 3 1	0 0 1	0 0 0	0 0 0

登録した福田が三回三分の一を無安打に抑える投球で逃げ切った。春のリーグ戦で東北学院大、仙台大によもやの一敗。あと一つで連続出場記録が途切れる瀬戸際だった。言わば、がけつづばからは上がってつかんだ出場権。山路監督の「チーム一丸となった優勝だ。ここまで支えてくれた周囲の人や選手に感謝したい」のことに思いが詰まっていた。

阪神、首都、東都六大学、東都とレベルが高いと言われる連盟代表をことごとく粉砕しての日本一文句なし、堂々たる優勝であった。

## 両国家試験

社福士 精保士  
一月二十五日に実施された第十六回社会福祉士と同二十四、二十五の両日に行われた第六回精神保健福祉士の両国家試験の合格者が三月三十一日(財)社会福祉振興・試験センターのホームページ上で発表された。本学からは社会福祉士に百六十一人が現役受験し、百人が合格、これで六年連続の百人台となった。合格率は62.1%で全国平均を33.6ポイント上回った。過年度卒業生は五十一人が合格し、合計で百五十一人となった。一方、精神保健福祉士には二十三人が現役受験し、十八人が合格、合格率は78.3%で全国平均より16.7ポイント高かった。卒業生四人を合わせると二十二人が合格した。

## 体育会各部の成績

- 陸上競技部**  
第11回アジアジュニア選手権大会(6月12~15日、マレーシア・イプ市)  
▽女子一万以競歩  
鈴木澄子(二年)49分17秒00 3位  
第73回日本学生対校選手権大会(7月4日、国立競技場)  
▽女子一万以競歩  
鈴木澄子 49分25秒84 3位  
▽男子三千以障害  
阿部芳規(二年)8分44秒63 3位  
▽同二百以  
伊達孝浩(二年)21秒58 5位  
**ソフトテニス部男子**  
全日本大学選抜王座決定戦(6月27日、東京体育館)  
▽決勝  
東北福祉大 2-3 天理大  
※前年4位から初の決勝進出。惜敗も確かな手応えをつかんだ。
- 卓球部**  
東北学生選手権(6月12、13日、原町SC)  
▽男子シングルス準決勝  
茂垣 1-3 高木 和(東北福祉大) (青森大)  
▽男子ダブルス準決勝  
東北学生選手権
- ハンドボール部**  
東北学生春季リーグ戦(5月16日、青い森アリーナ)  
▽男子1位(四勝一敗)  
▽女子1位(三勝)  
(男女とも八月の東日本学生選手権大会に出場)
- 女子ソフトボール部**  
北海道・東北地区大学選手権(5月23日、蔵王町総合運動公園)  
▽決勝  
東北福祉大 0-3 富士大  
(決勝進出校は八月の全日本大学選手権に出場)

## 泉ヶ岳登山

3年ぶり復活  
平成十六年度の間基礎論「泉ヶ岳(標高一、七二〇)登山」が五月二十六日、催された。本学では三年前までここで登山を実施していたが心と体のバランス、人間関係、自然との触れ合い効果が見直されて、復活した。今年度から採用された主担任に副担任が付くクラス編成での初開催であり、新入生と編入生、特科生ら合わせて約千百人が頂上を目指した。



頂上付近の学生たち

## 芹沢銈介を継承する人々展

芹沢銈介美術工芸館の開館十五周年記念「芹沢銈介を継承する人々」展が、四月二十四日から七月二十三日まで同館で開催された。

芹沢銈介は二十七歳のとき、郷里・静岡で「このはな会」を結成。近隣子女の制作指導にあたった。八年後に本格的な染色工房をつくり、三年後には型染の弟子第一号を持つに至った。

四六年(昭和二十一年)に染色の道を志す若手の集団「萌木会」を、五年後に「芹沢染紙研究所」を設立し、数多くの弟子たちを育てた。記念開催中は同館六階で六十三人の弟子たちの作品七十三点が展示され、来場者を喜ばせた。

弟子の一人、元女子美術大学学長の柚木沙弥郎氏(染色家)が五月八日、本学マルチメディア教室で記念講演を行った。教室にあふれんばかりの百三十人が参加。柚木氏は四六年に芹沢銈介の作品「カレンター」に接し感動。翌年には東大文学部を中退し、師事を仰ぎ、染色技法を学んだ。



講演する柚木氏

ある講習で「先生は、日傘とかの出来上がった作品を持って帰ることを考えるのではなく、途中を楽しみなさい」と経過を楽しみむように言われた。このことは先生の重要な教えの部分だと思ふ」と往時を懐かしんだ。

最後に「柳宗悦を継承したのが芹沢。芹沢を継承したのが弟子たち。私たちは命のある限り前を向いて進みたい」と結んだ。

なお、四月二十八日から五月十三日まで芹沢銈介生誕祭が、六月五、六日に弟子にあたる土手武彦・千鶴子夫妻の型染染講習会が並行開催され、いずれも盛況を極めた。芹沢銈介の世界は今も脈々と受け継がれている。

## 東北福祉大学 芹沢銈介美術工芸館 展示予定

年	2004年			2005年
	1月20日(火)~3月31日(水)	4月24日(土)~7月23日(金)	8月5日(木)~9月15日(水)	10月1日(金)~12月18日(土)
展示内容	開館以来15年東北福祉大学コレクション -アィヌ・アフリカ・東南アジア・インド-	芹沢銈介を継承する人々	芹沢銈介の作品	芹沢銈介コレクション 世界の民族衣裳

# 同窓会 便り

## 宮崎県に八月誕生 総会に向けて準備順調

### 九州に同窓会誕生

九州に初の同窓会が八月、宮崎県に誕生する。一月に設立準備委員会代表の稲葉秀二郎さん(昭53卒)から本学同窓会事務局に「設立を考えているので、参考資料があるなら送ってほしい」との連絡があり、直ちに資料を送付した。一月末に設立準備委員会十人が集まり、初の準備委員会が行われ、設立に向けて具体的に動き始めた。同窓会則案の作成にあたり、会員資格を県内在住者に限定せず、県出身者と現役学生にまで広げる案にまとまり、総会に向けて準備を進めている。

設立総会は来る八月七日(土)午後一時三十分からホテルプラザ宮崎(宮崎市)で開催される。総会には、萩野浩基学長も出席し、市町村合併問題の対応と社会福祉の新しい展開」と題して記念講演をする。

### 各県同窓会総会報告

#### 群馬県同窓会

第三回群馬県同窓会総会は六月二十日(日)午後一時三十分からウエルシティー前橋(前橋市)で開催され、萩野浩基学長と阿部裕二教授が来賓として出席した。

と題して、阿部教授が熱く語った。話題の年金問題とあつて出席者は興味深げに聞き入った。懇親会では互いに旧交を温め合う姿があらこちらで見られた。

#### 青森県同窓会

設立五周年の節目を迎えた今年度の総会は、七月三日(土)午後二時三十分から、弘前パークホテルで開催された。萩野浩基学長も来賓として出席した。

過去四回はいずれも青森市内での開催だったが、節目を迎えるにあたり、弘前地区に住む同窓生の



群馬県同窓会総会

初めに萩野学長が大学の近況報告を兼ねてあいさつに立った。続いて事務局から提案のあった役員改選を含めた議案が提出され、原案通り承認された。佐藤吉邦会長二期目の始出となった。

記念講演では「年金政策が私たちの生活に及ぼす影響について」



青森県同窓会総会

の開催だったが、節目を迎えるにあたり、弘前地区に住む同窓生の

ことが決定している。

学長の出席が確約できた設立準備会は当日の運営等に万全を期すために会合を積み重ねている。「設立しよう」との声が上がってからは、わずか七カ月という準備期間は記録的なスピードで設立になる。

設立準備会では、名簿漏れもあつて、総会の案内が届かない県内外在住の同窓生には、左記までぜひ、連絡してほしいと呼びかけている。

▽連絡先  
宮崎県社会福祉協議会内  
稲葉秀二郎あて  
電話0985(22)3145

#### 同窓会総会のご案内

今年度中に同窓会総会を開く予定の新潟・栃木の両県と北海道釧路

根地区の日程は次の通り

▽新潟県  
今年度総会は、十月三日(日)に長岡市公会堂、時間は未定で開催する予定。一般開放の「市民公開講座」(本学後援)も合わせて開催する方向で検討している。

▽栃木県  
総会は十一月六日(土)宇都宮市(会場、時間は未定)で開催する。

#### OBと学生の集い

七月十日(土)午後一時から本学三号館321教室を主会場に「福祉・医療」分野の就職を希望する学生を対象にした「OBと学生の集い」が開かれた。

講師には、福祉・医療の現場で働く卒業生十七人が招かれた。学生にとっては、相手はOBだけに本音で相談ができるであつて、年々参加する学生が増えている。出席した講師は、専門的な視点から福祉・医療に取り組み姿勢や仕事の身、また、採用側から見た就職の現実、問題点を学生にアドバイスした。対して、学生は就職希望地域の採用傾向を尋ねるなど、有意義な一日を過ごした。

#### 講座「人間と職業」

本学の講座「人間と職業」は他の大学には見られないユニークな講座として注目されている。平成六年度に単位化されたが、それ以前からも開かれていた。

講座の特徴は、学生に広い視野から適切な職業選択ができるように早い時期からの職業観を身に付けてもらう。また、各職種の現状や経済社会の変化に伴う労働市場への影響、あるいは、労働環境の移り変わりなどについての基礎知識を習得してもらう。そして、講師は本学卒業生を原則にしているところにある。

#### 山梨県同窓会

設立二年目の総会は七月九日(金)午後七時から、ホテルベルクラシック甲府(甲府市)で開催された。総会に提出された議案は満場一致で承認された。

懇親会には若い会員の姿もあり、始めは固さも見られたが、杯を



山梨県同窓会総会

星野全英出場  
平成十一年度卒のプロゴルファー・星野全英さんがメジャー大会の一つ、全英オープン(七月十五日開幕、ロイヤル・トルリンG C)に初出場した。昨年の谷原秀人さん(平12卒)に次いで本学から二人目の快挙。

両監督握手  
今回日本一を勝ち取ったチーム

#### 卒業生3人アテネ五輪出場

八月のアテネ五輪に本学卒業生が出場する。野球全日本代表の和田一浩さん(平6卒、西武)、トライアスロンの西内洋行さん(平9卒、テイケイ)と九月のアテネ・パラリンピックで陸上競技に出場する中嶋嘉津子さん(平6卒、本学職員)の三人。西内、中嶋さんはシドニー五輪に次いで二大会連続して出場する。

#### 東北福祉大学ホームページ

http://www.tfu.ac.jp

#### 保育士課程同窓会

恒例の保育士課程同窓会主催の「社会福祉専門職ガイダンス」が七月十七日(土)午後一時から本学で、保育士課程の学生を対象に開かれた。

今年度も四月から十二月まで十五回の講座が組まれている。後期は十月十三日(水)から七回開講を予定しており、特徴を生かすため多種多様な主題と講師陣で講座が組まれている。

は広報課の佐藤千代典さんが担当し、懇切丁寧な説明に参加者も喜んだ。

参加者は北海道、秋田、岩手、山形、福島、東京からも駆け付けた。

#### 事務局短信

参加する学生の数も年々増加し、指導する佐藤美恵教授、田中佳二会長も喜んでいて、開催するまでに講師の依頼、本学関係者との打ち合わせ、当日の運営のあり方など綿密な協議を重ねられた。それだけに学生の満足げな表情を見て、ひと安心だった。

▽二部届いていませんか  
同窓会事務局では、年2回会報を発行し、同窓生の皆さんにお届けしていますが、ご夫婦になられた本学卒業生などで万が一、会報が二部届いている場合には、お知らせください。無駄を省き、経費削減のためにご協力をお願いします。

連絡先は同窓会事務局  
電話022(233)3111、FAX022(717)3336です。

▽ミニニュース募集  
同窓生の身近で起きているミニニュース(地域や職域、OB会などの集い、地域社会のために貢献している人、表彰を受けた人などを同窓会事務局までお寄せください。次号で紹介したいと思います。

▽迷惑電話にご用心  
依然として、本学同窓会とは無関係の第三者から、電話による不動産売買や個人情報収集のための問い合わせが後を絶ちません。これらは、本学同窓会とは関係ありませんので、くれぐれも用心してください。

ご家族の方にも、ご用心いただくよう話し合ってください。

#### 驚異の目でキャンパス見学 梅檀学園寮同窓会母校訪問

梅檀学園寮同窓会(旧制中学時代に寮生活を過ごした生徒)の一行二十人が六月九日、卒業後、初めて母校を訪れた。当時とは見違えるように変貌した校舎に、ただただ感嘆するばかりだった。

時間の許す限り、音楽堂「けやきホール」や坐禅堂、法堂などを見学して回った。同行した駒澤大学の岡部和雄教授は「兄弟校にもない立派なホールだ」とたたえた。案内役



変貌した校舎を背景にして

#### 春を待つ親睦会を開く

青森県同窓会(国見会)が主催する「春を待つ親睦会」が二月二十日(金)午後七時、八戸市の割烹「金剛」で開かれた。

昨年八月の第85回全国高校野球選手権大会に出場した青森県代表和五十九年度卒、野球部の山路哲生監督が同六十三年度卒で、二人とともに野球部OB。六月十七日、ゴルフ部の学内での優勝報告会を前に互いの健闘を祝し、がっちり握手を交わした。写真。

二人以外にも平成八年に女子バレーボール部を日本一に導いたのが同六十一年度卒の佐藤伊知子監督。このように本学は傑出した指導者の宝庫でもある。



和やかな集合写真

呼応した。

八戸地区には野辺地西高校野球部の津屋晃監督(昭61卒)や八戸大学野球部(六月の第53回全日本大学野球選手権でベスト4進出)の藤木豊監督(昭62卒)や秋山良太郎コーチ(平13卒)、光星学院の仲井宗基コーチ(平5卒)らも活躍している。これら指導者の労をねぎらう会ともなった。

藤田明彦事務局長の開会宣言に続いて、山内正毅会長、金澤監督があいさつした。

石田康正事務局長の乾杯の首頭で懇親会に入った。母校の近況や情報を交わす中で、話題はやはり大学・高校野球が中心になり盛り上がった。

最後に市ノ瀬康勝副会長が閉会の言葉を述べ、散会した。